

2. 盛岡市中心市街地の特徴と課題

(1) 盛岡市中心市街地全体の特徴・課題及び中心市街地全体のまちづくりの方針

特徴

①自然と近世の町割りが活きる都市の骨格

- ・ 岩手山をはじめとする山々と北上川・中津川の自然を取り込んだ、盛岡城を核とする近世の町割りが都市の骨格の基礎となっている。

②様々な時代の文化を発信する個性のあるエリアと施設の点在

- ・ 商店街をはじめ各エリアで個性の強い、民間による取組が活発に行われている。
- ・ 民芸や喫茶、映画や文学など様々な時代・ジャンルの文化を発信する施設が点在している。

課題

③エリア間のつながりが薄い

- ・ 各エリア間の連携が少なく、エリアを結ぶ歩行者動線も整っていないため、中心市街地全体の回遊性が低い。
- ・ 材木町・鉈屋町など中心部から少し離れた魅力的なエリアがあるが、そこへのアクセスがしづらい。

④まちなかの緑やオープンスペースが少ない

- ・ 子どもが遊び、地域活動ができるオープンスペースが少ない。
- ・ 駐車場やマンション開発の一方、緑や水を感じる空間が少ない。

方針①

街から山への眺望や川辺空間、近世町割りを活かすことで、自然を取り込んだ盛岡の都市骨格を日常で感じられるまちづくりを進める。

方針②

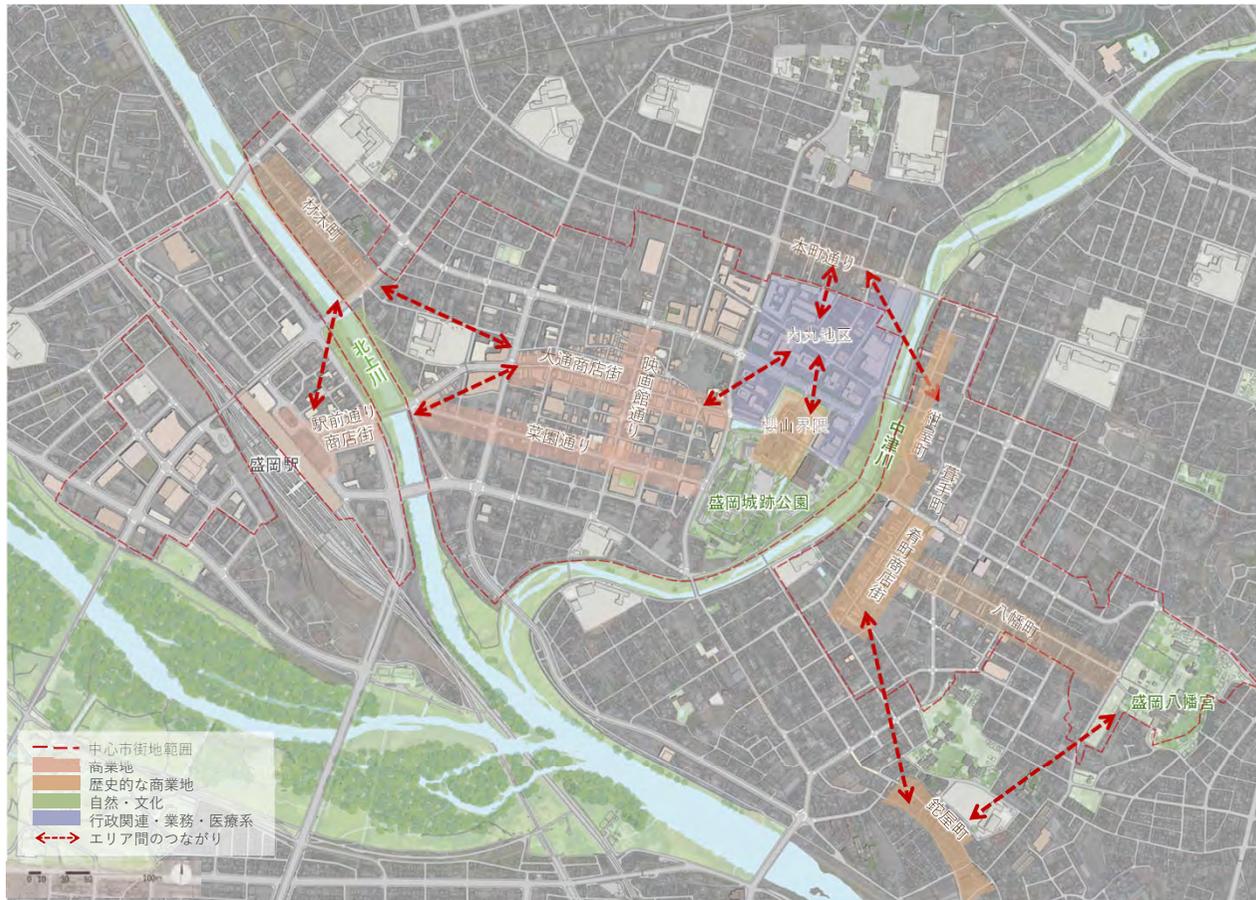
各エリアの個性と、それぞれの店舗が創り出す細やかな文化に触れられるよう、魅力的な情報発信をおこなっていく。

方針③

各エリアを結ぶ公共空間・歩行者空間整備やモビリティの導入により、エリア間の連携を促進していく。

方針④

まちなかの潤いを増やし地域の活動の場を提供する、自然や地域資源を活かしたオープンスペースを整備する。



(2) エリアごとの特徴と課題

～歩行者回遊・モビリティ～

■エリアの特徴

- ・ ニューヨークタイムズ紙で2023年に「人混みを避けて歩いて回れる珠玉の街」と紹介され、街歩きが盛んである。

■エリアの課題

- ・ 行政・民間の取組の連携が不十分かつエリア間の回遊性が低い。
- ・ 材木町・鉦屋町など中心部から離れたエリアへのアクセスがしづらい。
- ・ バス～他交通手段間の交通結節機能の強化
- ・ 盛岡駅～盛岡バスセンター間の基幹公共交通軸の形成

■行政の取組

【自動車】

- 1 都心環状道路の設定（盛岡市「もりおか交通戦略」）

【公共交通】

- 2 市内循環バス（でんでんむし）の走行
- 3 拠点間連絡バスの検討（盛岡市「もりおか交通戦略」）

【自転車】

- 4 盛岡市サイクルルートの設定
- 5 自転車走行空間の拡充（盛岡市「もりおか交通戦略」）

【歩行者回遊】

- 6 歩行者利便増進道路（ほこみち）制度の指定（「市道盛岡駅前通線」「県道盛岡停車場線」）
- 7 「歩いて楽しむ中心市街地形成戦略」（歩行者・自転車優先エリアの設定、通過交通の排除等）（盛岡市「もりおか交通戦略」）
- 8 菜園通りの道路空間再配分（盛岡市「もりおか交通戦略」）
- 9 将来道路網計画の見直し（都市計画道路下ノ橋南大通線）
- 10 都市計画道路下ノ橋南大通線の2車線対面通行化
- 11 都市計画道路本町通天神町線及び都市計画道路本町上田線の2車線拡幅整備（道路整備プログラム、もりおか交通戦略（第二期））
- 12 市道南大通二丁目南大橋線等の無電柱化、美装化及び融雪設置等
- 13 中央通り・大手先通りの再整備の検討（「内丸プラン中間とりまとめ」）
- 14 まち歩きマップの作成

■民間の取組

【公共交通】

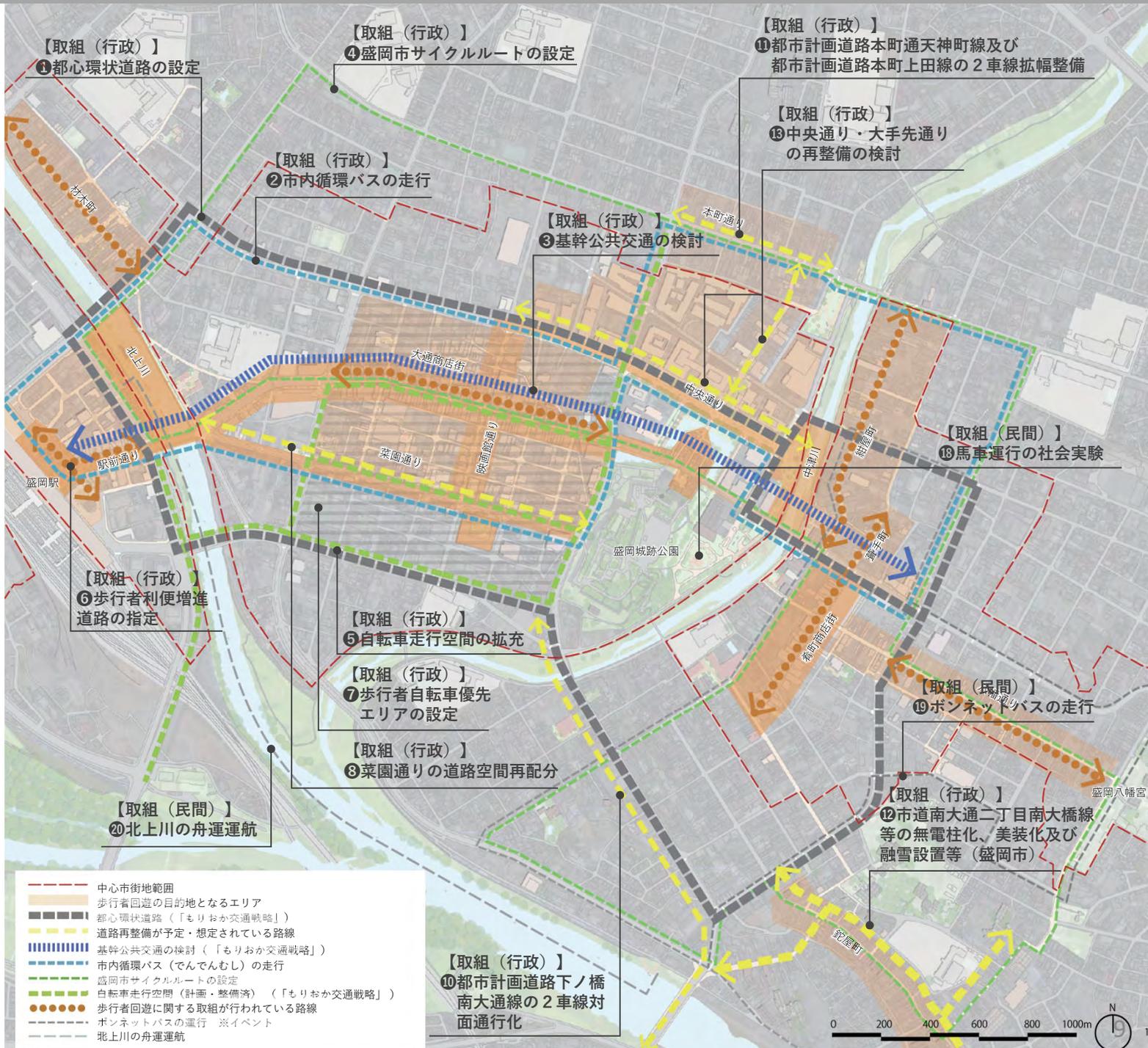
- 15 LRTの導入に関する調査検討（もりおか交通まちづくりLRTフォーラム）

【歩行者回遊】

- 16 歩行者天国・道路利活用の取組
- 17 回遊マップの作成（各エリア）

【その他のモビリティ】

- 18 馬車運行の社会実験（盛岡馬車みち会議）
- 19 ポンネットバスの走行 ※イベント時（もりおか八幡界隈まちづくりの会）
- 20 北上川の舟運運航（北上川に舟っこを運航する盛岡の会）



■エリアの特徴

- 盛岡の第一印象をつくる玄関口である。
- ホテルや飲食店が集積し観光客やビジネスマンが多い。

■エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 駅前と木伏緑地・北上川方面との面的な回遊が生まれにくい。
- インバウンド等の観光客の増加に対応した基盤整備が求められている。

【個別の課題】

- ①地下道を通して盛岡駅と駅前通りを行き来するルートが分かりづらい。
- ②駅前通り北側エリアが、駅前と北上川を結び、駅前を印象づけるエリアになっていない。
- ③東口のバスロータリーでバリアフリー化がおこなわれておらず、バスと歩行者が交錯し危険な状況である。

■行政の取組

- ①市道盛岡駅前通線、県道盛岡停車場線における歩行者利便増進道路の指定（岩手県、盛岡市）

- ②駅前通りへの市産材を使用したストリートファニチャーの設置（YADORIGI PROJECT）
- ③盛岡駅前自転車駐車場に係る機能移転の検討
- ④盛岡駅前南地区地区計画（平成15年3月17日盛岡市告示第101号）の制定

■民間の取組

- ⑤もりおか駅前開運ホコテン（2023,2024）の開催（盛岡駅前商店街振興組合）
 - 交通規制を実施し、駅前通りを歩行者天国化
- ⑥盛岡駅前滝の広場のイベント活用
 - JR盛岡まつり（JR東日本）
 - おもてなしさんさ（盛岡観光コンベンション協会）
 - いわて酒蔵フェスタ（岩手県酒造組合）
- ⑦駅前通りのイベント活用
 - もりおかイルミネーションブライト
 - もりおか歴史文化館前広場や肴町商店街と連携したイベント
- ⑧本宮長田町線高架下の活用
 - 北の民謡市場（盛岡駅前商店街振興組合）

エリアの特徴



盛岡駅



取組（行政）①

歩行者利便増進誘導区域

取組（行政）②

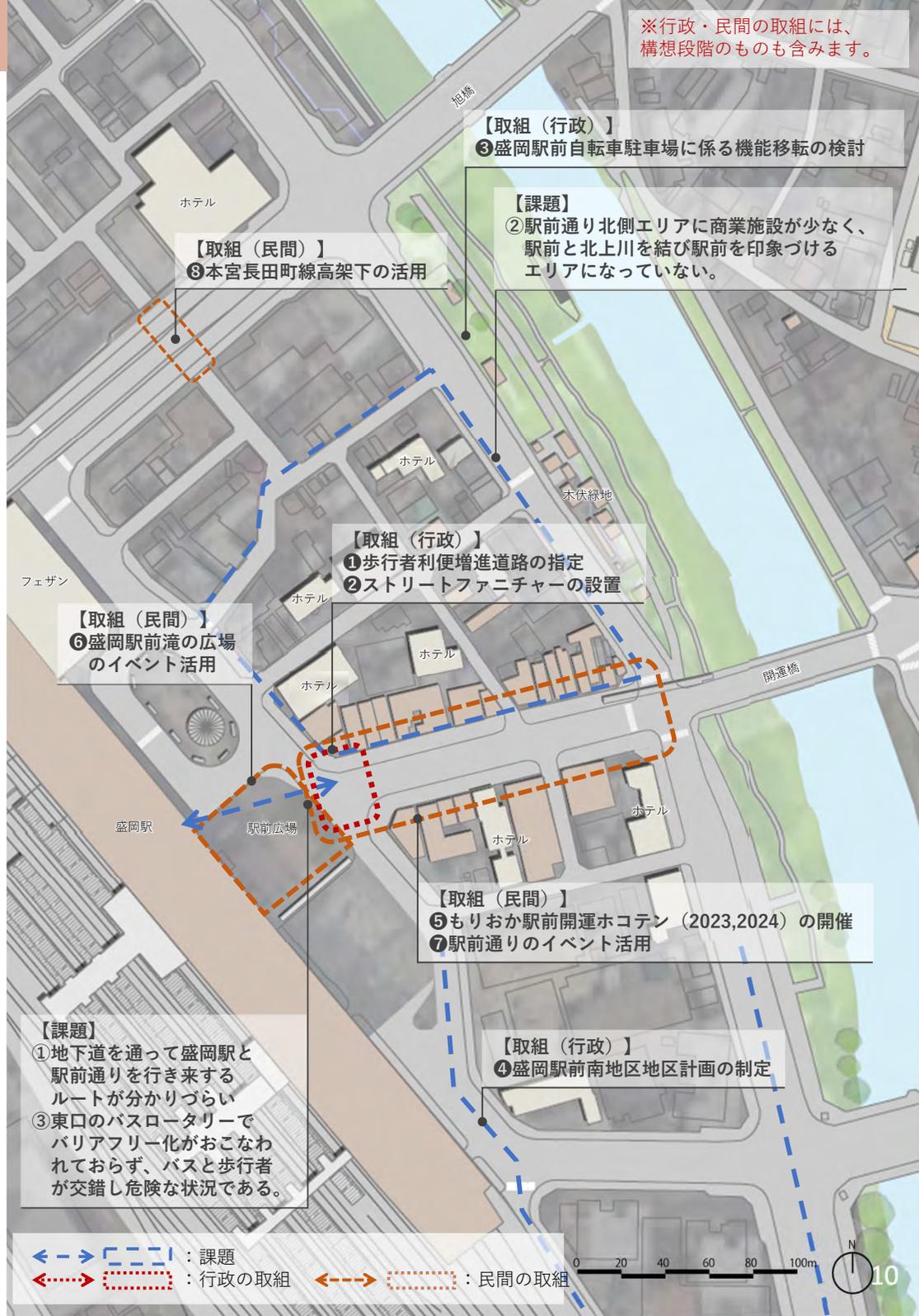


駅前通り歩道へのベンチ・植栽の設置

取組（民間）③



北の民謡市場



- 【課題】
- ①地下道を通して盛岡駅と駅前通りを行き来するルートが分かりづらい
 - ②駅前通り北側エリアが、駅前と北上川を結び駅前を印象づけるエリアになっていない。
 - ③東口のバスロータリーでバリアフリー化がおこなわれておらず、バスと歩行者が交錯し危険な状況である。

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

■エリアの特徴

- 開運橋が岩手山への眺望スポットとなっており、かわまちづくりの推進により水辺空間の整備と利活用が行われている。

■エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 北上川の左岸があまり活用されておらず、エリア全体の面的にぎわいや回遊も形成されていない。

【個別の課題】

- 建物や駐車場が水辺に背を向けており、水辺空間のにぎわいに寄与していない。
- 材木町や大通商店街への歩行者動線が分かりづらい。
- 開運橋や北上川の河川敷の歩道が狭く、盛岡を代表する岩手山と北上川の景観を印象的に眺められる場所が少ない。
- 市道開運橋夕顔瀬橋線の横断歩道の危険性や旭橋袂交差点地下道のバリアフリー化に関する市民意見がある。
- 盛岡駅前自転車駐車場の老朽化が進んでいる。

■行政の取組

- 盛岡市景観計画による景観形成（盛岡市）
 - 眺望景観保全区域（開運橋から岩手山眺望領域）：建築物等の高さ制限
 - 河川景観保全区域（北上川）：建築物等の高さ・形態意匠に関する指針及び建築物等の高さ・色彩・建築設備に関する勧告基準
- 盛岡地区かわまちづくりの推進（岩手河川国道事務所）
 - 管理用階段、散策路、もりおか港の整備

■民間の取組

- 木伏緑地の整備・活用（ゼロイチキョウ合同会社）
- 開運橋花壇の維持管理（開運橋花壇クラブ）
- 北上川の舟運運航（北上川に舟っこを運航する盛岡の会）
- 盛岡駅前自転車駐車場におけるシェアサイクルの実施

エリアの特徴



開運橋から北上川の眺め

取組（行政）②



もりおか港

個別の課題①

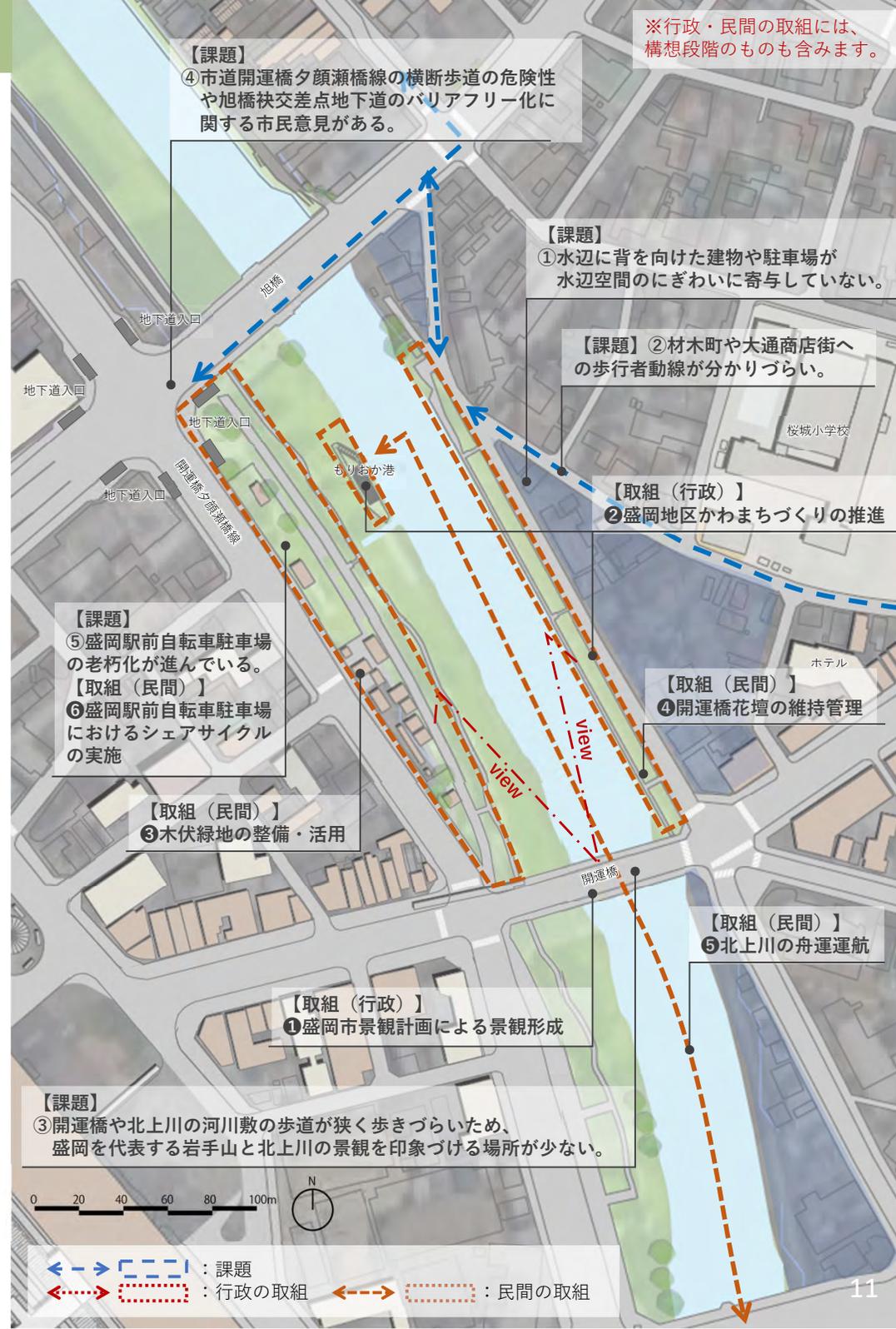


北上川左岸

取組（民間）④



開運橋花壇



■エリアの特徴

- 宮沢賢治ゆかりの民芸品店や「いーはとーぶアベニュー」(街路)の整備など、宮沢賢治にちなんだまちづくりが行われている。

■エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 店舗が減少し、平日昼間の人通りが少ない。
- 材木町までのアクセス及び材木町の入り口が分かりにくく、周辺エリアとのつながりが弱い。
- 開運橋と夕顔瀬橋を結ぶ水辺空間へのアクセスが分かりづらく、材木町裏石組などの資源を活かし切れていない。

■行政の取組

- 市産材を使用したストリートファニチャーの設置 (YADORIGI PROJECT)
- 材木町裏石組の保存建造物への指定 (盛岡市)

- 景観重要建造物武田邸の一般公開 (盛岡市)
- コミュニティ道路の整備、モニュメントの設置 (盛岡市材木町商店街振興組合)

■民間の取組

- 材木町よ市 (材木町よ市実行委員会)
- よ市のマスコットキャラクターの作成 (材木町よ市実行委員会)
- 材木町商店街駐車場の活用 (盛岡市材木町商店街振興組合)
 - 「よ市クラフトビールカーニバル」の開催
- 材木町渡し船 (北上川に舟っこを運航する盛岡の会)
- 酒買地蔵尊祭の開催 (酒買地蔵尊奉賛会)
 - 盛岡市内の蔵元「あさ開」「菊の司」「桜顔」による御堂開きやきき酒コンテスト
- 木材を活用したリノベーション (HITONOKI等) (三田農林株式会社)

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。



【取組 (行政)】
③ 保存建造物武田邸の一般公開

【取組 (民間)】
⑩ 木材を活用したリノベーション

【取組 (行政)】
① 市産材を使用したストリートファニチャーの設置
④ コミュニティ道路の整備

【取組 (民間)】
⑤ 材木町よ市
⑥ 歩道へのモニュメントの設置

【取組 (民間)】
⑦ 材木町商店街駐車場の活用

【取組 (民間)】
⑧ 材木町渡し船

【取組 (行政)】
② 材木町裏石組の保存建造物への指定

← - - - - - : 課題
← - - - - - : 行政の取組 ← - - - - - : 民間の取組



■エリアの特徴

- 盛岡停車場線沿いで、飲食店や古着屋等の個人店が増加している。

■エリアの課題

- 【エリア全体の課題】
- 開運橋橋詰など、エリアの顔となる空間や滞留スペースが不足している。
 - 店舗と街路空間の一体性がない
- 【個別の課題】
- 盛岡停車場線沿いの交差点がエリアを印象づける空間になっていない。
 - 北上川の水辺空間へアクセスしづらい。

■民間の取組

- クロステラス盛岡でのイベント開催・木材利用
(クロステラス盛岡)
➢ 盛岡珈琲フェスティバル
- クロステラス盛岡でのフードコートの整備
(クロステラス盛岡)
- 県産材を利用したリノベーション施設の整備
(三田農林株式会社)

【取組（民間）】

- クロステラス盛岡でのイベント開催・木材利用
- クロステラス盛岡でのフードコートの整備

【課題】

- 北上川の水辺空間へアクセスしづらい。

【課題】

- 盛岡停車場線沿いの交差点がエリアを印象づける空間になっていない。

【取組（民間）】

- 県産材を利用したリノベーション

エリアの特徴



盛岡停車場沿いの店舗

個別の課題①



盛岡停車場沿いの交差点

取組（民間）②

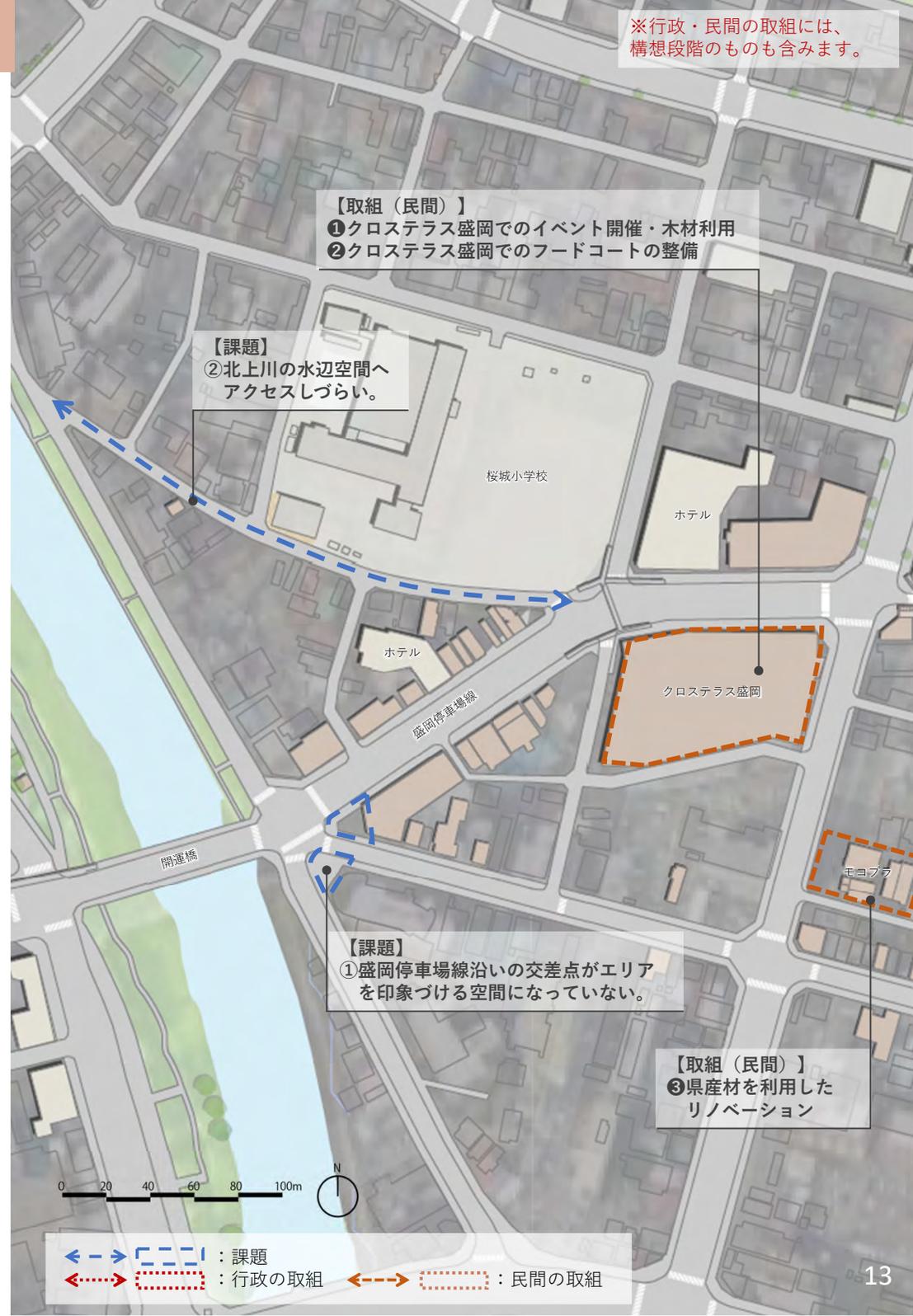


クロステラス盛岡

取組（民間）③



県産材を利用したリノベーション施設



← - - - → - - - - - : 課題
← - - - → - - - - - : 行政の取組 ← - - - → - - - - - : 民間の取組

■エリアの特徴

- チェーンの居酒屋やカラオケ等、夜間に営業する若者向けの店舗が集積し、夜の人通りが多い。
- 小売店が減少し、飲食店が増加している。
- 旧河道沿いに飲食店・居酒屋・スナック・バー等が集積している。

■エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 建物の老朽化が進み、大規模修繕期を迎える。
- 街路樹や滞留スペースが少ない。
- 地元資本の店舗が減少している。
- 放置自転車が歩道に溢れている。

【個別の課題】

- ①交差点部の駐車場化により沿道のにぎわいやまちなみが途切れてしまっている箇所がある。

■行政の取組

- ①パーキングチケットの用途転換（警察）
 - 旧パーキングチケット帯を利用した荷卸用の駐車帯、自転車駐輪エリア設置（大通り）
 - タクシー駐車帯（亀が池）
- ②大通り・菜園通りにおける「歩行者・自転車優先エリア」の形成（「もりおか交通戦略（第二期）」）
- ③拠点間連絡バスの運行検討（盛岡駅～大通り～盛岡バスセンター）（「もりおか交通戦略（第二期）」）

■民間の取組

- ④歩行者天国、イベント開催（盛岡大商店街協同組合）
- ⑤もりおかスクエア春咲きフェスタの開催（もりおかスクエア）
- ⑥フォーラム盛岡 ARTの開業（2025予定）（フォーラム運営委員会）

エリアの特徴



大商店街アーケード

エリアの特徴



旧河道沿いの飲み屋街

個別の課題①



大商店街交差点の駐車場化

取組（行政）①



大商店街の自転車駐輪エリア



■エリアの特徴

- 菜園通り沿いで、飲食店や衣料品店等の個人店が増加している。

■エリアの課題

- 【エリア全体の課題】
- 駐車場の増加や高層マンション等の開発により沿道のにぎわいが連続しづらい。
- 【個別の課題】
- ① 菜園通りの歩道が狭く、歩きづらい。
 - ② 菜園通り西側の交差点がエリアの顔となる空間になっていない。

■行政の取組

- ① 菜園通りの歩行者自転車空間再配分（もりおか交通戦略（第二期））
- ② 自動車通過交通の排除（もりおか交通戦略（第二期））
- ③ 都心環状道路の整備（もりおか交通戦略（第二期））
- ④ 景観計画による「盛岡城跡公園から岩手山眺望領域」の設定

■民間の取組

- ⑤ MOSS前オープンスペースやカワトク屋上広場の活用（MOSS,カワトク）
- ⑥ ヘラルポニーのカワトクへの旗艦店出店
- ⑦ 盛岡という星でBASESTATIONにおける交流人口創出の取組（「盛岡という星で」プロジェクト）
- ⑧ 路地裏の飲食店のイベント
 - 盛岡お月見ハシゴ酒祭り

エリアの特徴



菜園通り沿いの個人店

取組（民間）⑤



MOSS前のオープンスペース

取組（民間）⑥



ISAI PARK

取組（民間）⑦



盛岡という星でBASESTATION



※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

■エリアの特徴

- 映画館（盛岡ピカデリー・盛岡ルミエール・中央映画劇場）が集積し、映画をテーマにしたまちづくりが行われている。
- ストリートファニチャー（舗装・街灯・ツリーサークル・ハンギングバスケット・フラッグ）が統一されていることで、通りの一体的なイメージ形成を目指している。

■エリアの課題

【エリア全体の課題】

- ①空きテナントや駐車場が増加し、映画館通りのにぎわいが低下している。
- ②ストリートファニチャーが統一されているものの、映画館通りらしさをアピールするものが少ない。また、舗装やファニチャーの老朽化が進んでいる。

■行政の取組

- ①映画の街盛岡推進事業（盛岡市）
 - 盛岡という星で BASESTATION における「素敵なまちの映画祭」の開催
 - 飲食・映画鑑賞セット券の販売

■民間の取組

- ②もりおか座映画祭の開催（2025）
（映画のカプロジェクト）

エリアの特徴



エリアの特徴



エリアの課題①



取組（行政）①



【取組（行政）】
①盛岡という星で BASESTATION における「素敵なまちの映画祭」の開催

← - - - → : 課題
← - - - → : 行政の取組 ← - - - → : 民間の取組

■エリアの特徴

- 行政施設が集積し、中央通りの街路樹や沿道建物の公開空地の緑化、日影門緑地や内丸緑地等のまとまった緑地がある。

■エリアの課題

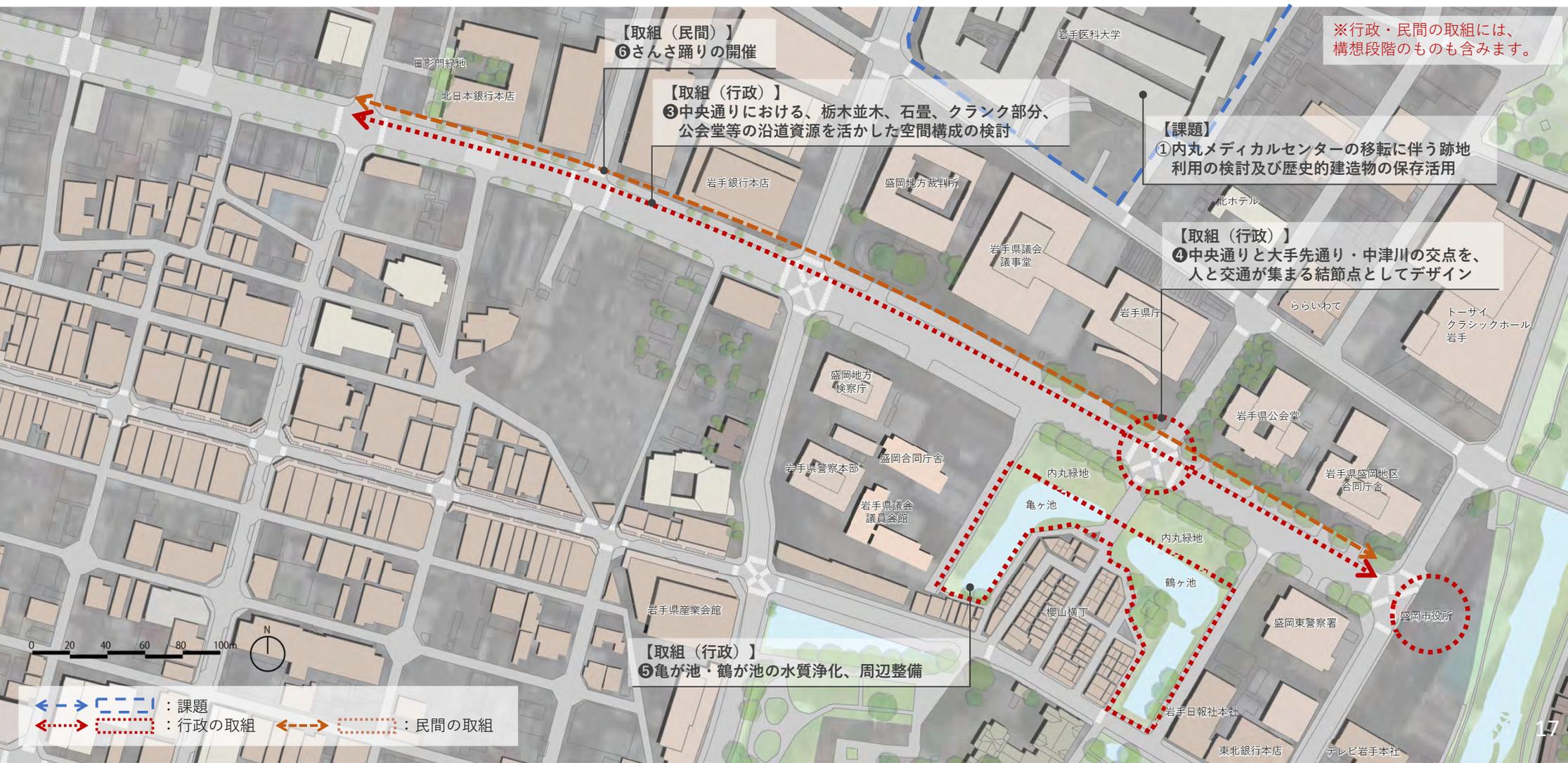
- 【エリア全体の課題】
- 行政機能が集積しているが、その他の都市サービス機能に乏しく、市民が日常的に訪れるエリアになっていない。
- 【個別の課題】
- ①内丸メディカルセンターの移転に伴う跡地利用の検討及び歴史的建造物の保存活用

■行政の取組

- ①新市庁舎の整備（「盛岡市新市庁舎整備基本構想」）
- ②四季を感じられるヒューマンスケールの居心地よい場の整備（盛岡市「内丸プラン中間とりまとめ」）
- ③中央通りにおける、栃木並木、石畳、クランク部分、公会堂等の沿道資源を活かした空間構成の検討（盛岡市「もりおか交通戦略」盛岡市「内丸プラン中間とりまとめ」）
- ④中央通りと大手先通り・中津川の交点を、人と交通が集まる結節点としてデザイン（盛岡市「内丸プラン中間とりまとめ」）
- ⑤亀が池・鶴が池の水質浄化、周辺整備（盛岡市「お城を中心としたまちづくり計画」「史跡盛岡城跡整備基本計画」「史跡盛岡城跡保存活用計画」）

■民間の取組

- ⑥さんさ踊りの開催（盛岡さんさ踊り実行委員会）



■エリアの特徴

- 櫻山神社や櫻山横丁、上ノ橋観光駐車場の石灯籠跡、上の橋の青銅擬宝珠、緑の広場、上の橋際のイチョウ等の歴史・自然資源が豊富である。
- 東大通商店街・櫻山横丁には、個性的な飲食店・雑貨屋が集積している。

■エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 盛岡城跡公園や櫻山神社周辺のにぎわいが北側に波及していない。
- 櫻山横丁では、オーナーの高齢化や建物の老朽化が進んでいる。

【個別の課題】

- ①大手先通りのエリアイメージが不明瞭であり、盛岡城の正面の道であったことが感じられにくい。
- ②緑の広場が周辺に対して閉じた印象で、川・まちとのつながりが弱い。
- ③景観重要樹木のイチョウの木が根上がりしており、高齢化が進んでいる。

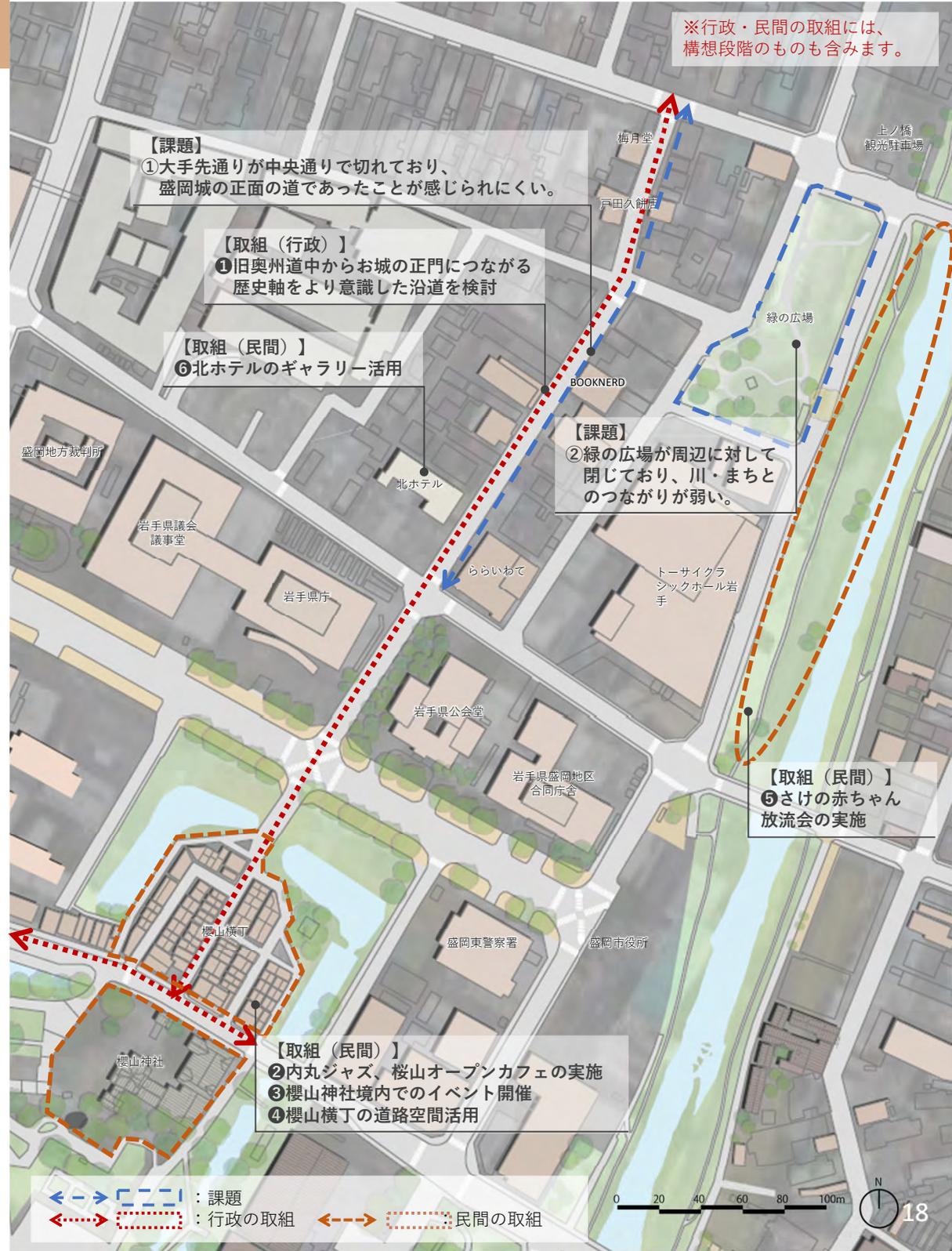
■行政の取組

- ①旧奥州道中からお城の正門につながる歴史軸をより意識した沿道を検討（盛岡市「内丸プラン中間とりまとめ」）

■民間の取組

- ②内丸ジャズ、桜山オープンカフェの実施（東大通商業振興会）
- ③櫻山神社境内でのイベント開催
イベント開催（東大通り）
➢ 節分祭
➢ 櫻山神社例大祭
- ④櫻山横丁の道路空間活用（2020,2021）（サクヨコ実行委員会）
- ⑤さけの赤ちゃん放流会の実施（盛岡本町振興会）
- ⑥北ホテルのギャラリー活用（北ホテル）

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。



【課題】

- ①大手先通りが中央通りで切れており、盛岡城の正面の道であったことが感じられにくい。

【取組（行政）】

- ①旧奥州道中からお城の正門につながる歴史軸をより意識した沿道を検討

【取組（民間）】

- ⑥北ホテルのギャラリー活用

【課題】

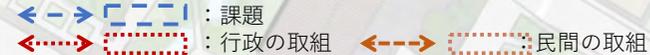
- ②緑の広場が周辺に対して閉じており、川・まちとのつながりが弱い。

【取組（民間）】

- ⑤さけの赤ちゃん放流会の実施

【取組（民間）】

- ②内丸ジャズ、桜山オープンカフェの実施
- ③櫻山神社境内でのイベント開催
- ④櫻山横丁の道路空間活用



エリアの特徴



上の橋

エリアの特徴



緑の広場

エリアの特徴



櫻山横丁

取組（民間）⑤



北ホテル

■エリアの特徴

- かつての盛岡城下の目貫通りとして、歴史のある店舗や建物が点在、文化財を有する寺院群がある。

■エリアの課題

- 【エリア全体の課題】
- 車通りが多い一方、歩行空間が確保されていない。
 - セットバックや駐車場の増加により街並みが連続していない。
 - 本町通りと寺町を結ぶルートが少なく、回遊がしづらい。

■行政の取組

- ①盛岡市サイクルルートへの位置づけ（盛岡市）
- ②都市計画道路本町通天神町線及び都市計画道路本町上田線の2車線拡幅整備（道路整備プログラム、もりおか交通戦略（第二期））

■民間の取組

- ③本町界限散策マップの作成（盛岡本町振興会）
- ④寺を活用したイベントの実施（専立寺）
 - ▶ 夜行書店、クリスマスコンサート、大菩薩マーケットの実施



【取組（行政）】
④お寺を活用したイベントの実施

【取組（行政）】
①盛岡市サイクルルートへの位置づけ

【取組（行政）】
②本町通天神町線の2車線拡幅整備

← - - - - - → : 課題
 ← - - - - - → : 行政の取組
 ← - - - - - → : 民間の取組

エリアの特徴



本町通り沿いの建物

エリアの特徴



寺町

エリアの特徴



報恩寺

エリアの課題



本町通り

■エリアの特徴

- 紺屋町の通り沿いに、岩手銀行赤レンガ館やござ九、盛岡信用金庫本店や紺屋町番屋等、歴史的建造物が立ち並んでいる。
- 市外からの移住者による古着屋やセレクトショップ等の店舗が増えている。
(ミナペルホネン等)

■エリアの課題

【エリア全体の課題】

- マンション開発や駐車場整備によりエリアの街並みに変化しており、一部の住民は、マンション建設に対して不安を抱いている。

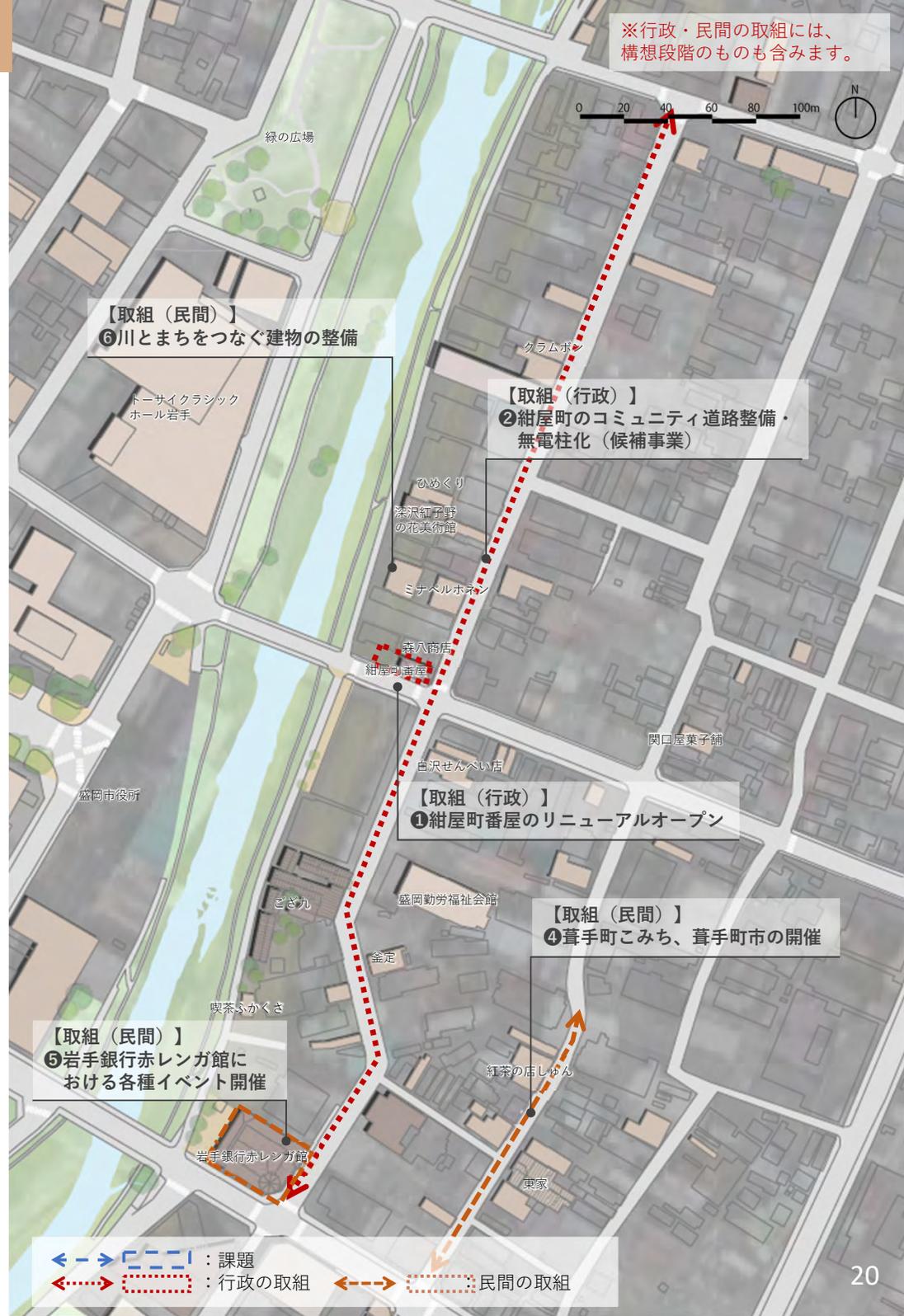
■行政の取組

- 紺屋町番屋のリニューアルオープン (2022) (盛岡市)
- 紺屋町のコミュニティ道路整備・無電柱化 (盛岡市「盛岡BC周辺地区公民連携まちづくり勉強会」における候補事業)

■民間の取組

- 紺屋町かいわいスタンプラリー (紺屋町かいわい街並み協議会)
- 葺手町こみち、葺手町市 (葺手町商店会)
 - 道路占用に関するコロナ特例を活用した道路空間の活用
- 岩手銀行赤レンガ館における各種イベント開催
- 川とまちをつなぐ建物の整備

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。



【取組 (民間)】

⑥川とまちをつなぐ建物の整備

【取組 (行政)】

②紺屋町のコミュニティ道路整備・無電柱化 (候補事業)

【取組 (行政)】

①紺屋町番屋のリニューアルオープン

【取組 (民間)】

④葺手町こみち、葺手町市の開催

【取組 (民間)】

⑤岩手銀行赤レンガ館における各種イベント開催

エリアの特徴



岩手銀行赤レンガ館

エリアの特徴



ござ九

取組 (行政) ①



紺屋町番屋

取組 (民間) ⑥



中津川沿いのテラス

← → : 課題
 ← → : 行政の取組
 ← → : 民間の取組

■エリアの特徴

- 食料品や日用品の店舗など、日常的に利用する店舗が集積している。
- 若い世代による古着や雑貨等の店舗が増えている。

■エリアの課題

- 【エリア全体の課題】
- 全蓋式アーケードの老朽化が進んでいる。
 - アーケード南側で空き店舗が増加している。
 - 子どもが遊べる場所が少ない。
 - 買い物中に休憩できる場所が少ない。

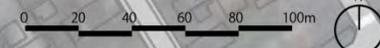
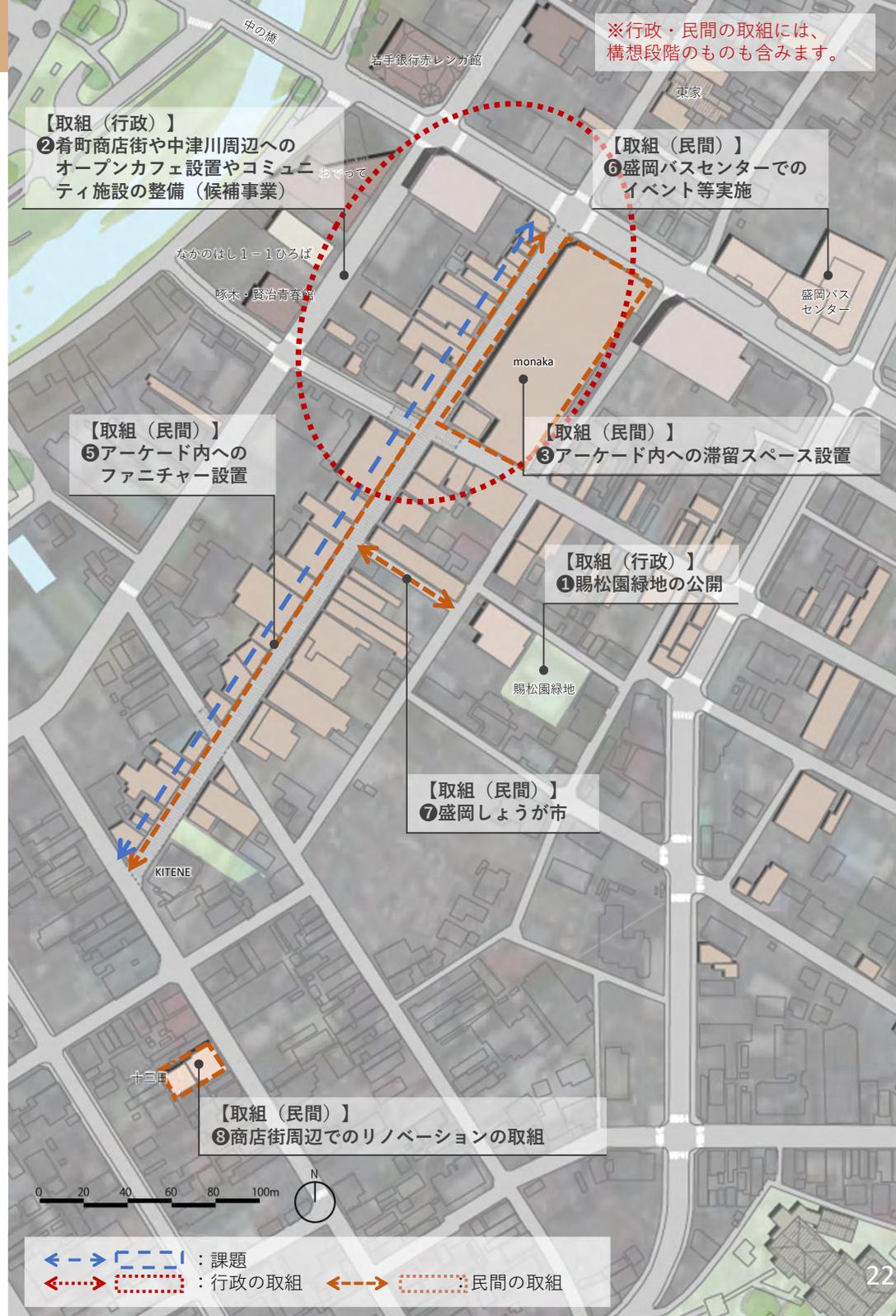
■行政の取組

- 1 賜松園緑地の公開 (盛岡市)
- 2 着町商店街や中津川周辺へのオープンカフェ設置やコミュニティ施設の整備 (盛岡市盛岡BC周辺地区公民連携まちづくり勉強会における候補事業)

■民間の取組

- 3 アーケード内への滞留スペース設置 (monaka)
- 4 歩行者天国、イベント開催 (盛岡市着町商店街振興組合)
 - セタ祭り、ハロウィーン
 - Snack Jack
 - 着町ナイトマーケット
- 5 アーケード内へのファニチャーの設置 (着町ベンチプロジェクト) (盛岡市着町商店街青年部)
- 6 盛岡バスセンターでのイベント等実施 (Mo-cal)
 - 屋上ビアガーデン・ジャズコンサート等のイベント開催
 - レンタルサイクルの貸し出し
 - ホテルフロントで河南エリアの紹介
- 7 盛岡しょうが市 (盛岡しょうが市実行委員会)
- 8 商店街周辺でのリノベーションの取組 (十三日)

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。



■エリアの特徴

- 盛岡八幡宮の参道である八幡通り沿いに、遊郭の名残を残す建造物や伝統工芸（南部鉄器）の店が点在している。
- 居酒屋やスナック等が集積している。

■エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 駐車場の増加により沿道のにぎわいが連続しておらず、盛岡八幡宮まで遠く感じる。
- 中心市街地の外縁部に位置し、周辺との連携が弱い。中心市街地から回遊しづらい。

■行政の取組

- 盛岡サイクルルートへの位置づけ（盛岡市）

■民間の取組

- 盛岡有楽町街のリノベーション（もりおか八幡界限まちづくりの会）
- 町家風のカフェや物販施設の整備（株式会社カガヤ）
- 古民家のリノベーション（盛岡八幡家守舎）
- 歩行者天国イベント、ぼんぼこ市、八幡ともしび横丁の開催（もりおか八幡界限まちづくりの会）
- もりおかSUMMERガーデンの実施（もりおかSUMMERガーデン実行委員会）
- もりおか八幡はしご酒祭り（もりおか八幡はしご酒祭り実行委員会）

エリアの特徴



盛岡八幡宮

エリアの特徴



新八幡街

取組（民間）②



盛岡有楽町街

取組（民間）④



八藝館



※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

← - - - - - → ┌ - - - - - ┐ : 課題
← - - - - - → ┌ - - - - - ┐ : 行政の取組 ← - - - - - → ┌ - - - - - ┐ : 民間の取組

■エリアの特徴

- 町家等の古い町並みや湧水等の地域資源が残っており、保全・活用の取組が盛んである。

■エリアの課題

- 【エリア全体の課題】
- 中心市街地から離れており、鉈屋町へのアクセスが分かりづらい。
 - 景観計画策定から10年以上経過し、街並みの維持が難しくなっている。

■行政の取組

- 新山河岸の整備
- 大慈寺景観地区、大慈寺地区地区計画の指定
- 市道南大通二丁目南大橋線等の無電柱化、美装化及び融雪設置等（盛岡市）
- 景観重要建築物 明治橋際の御蔵の保存活用（盛岡市）

■民間の取組

- 町家等の歴史的建造物の保存活用、イベント（盛岡まち並み塾）
 - 町家の借上げ、改修活用事業
 - 迎え火・黒川さんさ門付け
 - 盛岡町家旧暦の雛祭り
- ぶらり鉈屋町マップ（盛岡まち並み塾）
- 徳清倉庫の活用（徳清倉庫）
- もりおか町家物語館でのイベント開催
 - 酒蔵ブックマーケットの開催（浜藤の酒蔵）
 - もりおかお酒の学校の開催（盛岡町家物語館）
- あさ開でのイベント開催
 - 新酒まつりの開催
- 寺院の活用
 - 寺ヨガの開催（久昌寺）

エリアの特徴



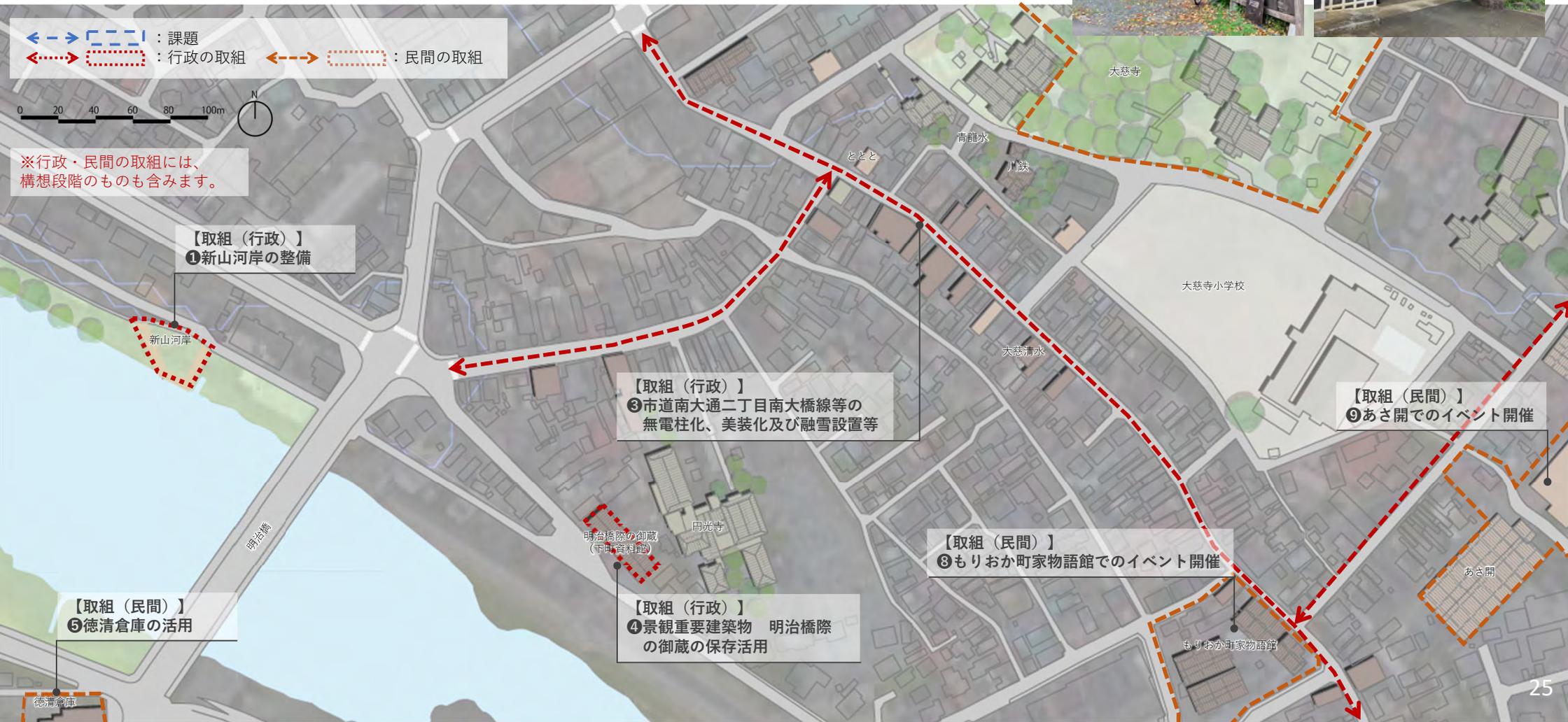
エリアの特徴



エリアの特徴



取組（民間）⑦



※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

【取組（行政）】
①新山河岸の整備

【取組（行政）】
③市道南大通二丁目南大橋線等の無電柱化、美装化及び融雪設置等

【取組（行政）】
④景観重要建築物 明治橋際の御蔵の保存活用

【取組（民間）】
③もりおか町家物語館でのイベント開催

【取組（民間）】
⑨あさ開でのイベント開催

【取組（民間）】
⑤徳清倉庫の活用